

2016確定闘争

11月9日、地公共闘総決起集会、県庁座り込み行動支援には250人（高教組44人）が結集しました。また、分会でとりくんだ知事あて大型はがき署名（7,563筆、高教組2,288筆）を手交しました。11月16日には総務部長交渉を行いました。



【おもな交渉概要】

- ①月例給・一時金…勧告どおり3年連続の引き上げ実施、12月議会に提案する
- ②扶養手当の見直し…人勧尊重の姿勢を崩さず勧告実施
※勧告の内容は情報No.7 参照のこと
- ③通勤手当 交通用具利用…ガソリン価格動向から、引き下げせざるを得ないと回答し上限の65km以上の区分を35,000円（▲3,300円）に引き下げ調整。
交通機関利用…全額支給限度額を1万円引上げ、55,000円。
いずれも来年1月から実施。
- ④子の看護休暇…取得年齢を拡大（小学校6年生⇒中学校3年生）し、来年1月から実施。

勧告分に関しては、12月県議会での提案後、確定となる見込みです。

「2016平和を考える集い」

高教組は、いわて教育文化研究所・高校生平和大使派遣委員会と「2016平和を考える集い」を開催します。

「第36回戦中・戦後のくらし展」「高校生平和大使報告会」「戦争を語る会」等を企画

- <期日> 12月9日（金）15：00～20：00
12月10日（土）9：00～20：00 ※報告会13：30～
12月11日（日）9：00～16：00 ※報告会12：30～
- <会場> 盛岡市「アイーナ（いわて県民情報交流センター）」
4階県民プラザ、アイーナスタジオ

多くのみなさんのご来場をお待ちしています